



町議会だより Nagayo Town Assembly Newsletter

みんなのギカイ

no. 170

令和元年7月17日発行 長崎県長与町議会

6月
定例会

新たな議会構成でスタート	02~04
第2回定例会の議案	05~06
11人が問う 一般質問	07~18
特集 16人の抱負	19~23



ミライへの架け橋

でスタート!

5月8日

初議会

副議長に西岡克之議員～

委員を選び、新たな議会構成が決まりました。本町議会においては、透明性をに係る所信表明を実施しており、議長選挙に3議員、副議長選挙に3議員が所選挙では得票が同数となったため、公職選挙法により、くじで西岡克之議員が

議長選挙に3議員が所信表明

議会改革を止めてはならない決意で立候補します。議会、議員の行動、活動の評価は、議員の日々の活動、情報発信などが住民の目に見える取組が必要であります。

通年議会の導入でいつでも議会が開ける状況をつくり、様々な課題に迅速に対応できるようにし、議会の情報公開の拡大に、SNSの活用を進めます。そして議会の機能を発揮できる環境づくりをめざします。

人口減少、財政問題、議員のなり手不足などの課題の解決のため、長与の未来の展望がかかった今後4年間の任期は重要であります。大事な4年間の議長を河野龍二に任せてください。



河野 龍二 議員

私は議長選挙にあたり、基本的な議会運営方針として次の3点について所信を述べさせていただきます。

第1点は、町民に身近で信頼の持てる議会を目指し、議員全員でつくり上げた議会基本条例を着実に実行していきます。

第2点は、町民皆様のご意見や要望に対し謙虚に耳を傾け、共に考え、共に歩む町民参加型の議会をつくりたいです。また情報公開を積極的に進め、わかりやすい真に開かれた議会の実現に取り組みます。

3点は、一元代表制の一翼を担う議会は、執行機関と互いに緊張感を持ち、切磋琢磨する議会を目指します。



内村 博法 議員

急速に進展する高齢化社会への対応、少子化などにより、これから想定される町の人口減少や深刻な課題である交通事情など、どのように対処していくか、しっかりと考えなければなりません。このような中、これまで実施してきた議会改革をさらに進めていくとともに、4年間の副議長経験を活かし、町のさらなる発展に向け、決定機能・監督機能・提案機能・集約機能など、議会が担う役割を高め、全力で新たなまちづくりに取り組みます。



山口憲一郎 議員

新たな議会構成

～議長に山口憲一郎議員、

5月8日に初議会を開き、議長・副議長と常任委員会および議会運営委員会確保し、議会運営に関する住民への説明責任を果たすため、議長・副議長選挙信表明を行いました。結果、議長には8票を獲得した山口憲一郎議員、副議長選ばれました。

副議長選挙に3議員が所信表明



金子 恵 議員

議会は住民に対し、多様な民意の反映、意見の集約など、その関係が乖離しないよう努力しなければなりません。その使命を果たすことが、負託に答えることであり、能力向上のために自己研鑽に励むことは第一の責務と考えています。

また、課題が山積する中、住民の立場に立った取組を継続していくべきとも考えています。議長を補佐し、公平公正な議会運営に努めつつ、議会の熟議と機能を高めるため、議会基本条例を軸に努力していきます。



安部 都 議員

「町民の大事な血税・監視役として議会は重要な役割」

議会は、町の施策に対する意思決定を行う議決機関及び監視機関として適切な判断と責任ある行動を行うと共に、グローバル化時代、多様な民意の確かな声を把握し、政策立案、政策提言の能力を発揮しなければなりません。町民のための町民による議会であるために今後も議会改革に向け邁進していく所存です。町民の未来と幸せのため「福祉の向上」を目指し、議長と協力し共に向上していくことを誓い所信表明と致します。



西岡 克之 議員

本町も議員のなり手不足の中、議会の存在性が問われていると思います。私は12年の議員活動を通じ、誠実に住民の意見を聞き、現場主義で来ました。少子高齢化が進行していく中で、高齢者や子どもたちにとって優しく住みやすい長与町にするにはどうすればいいのか、今回私が副議長の役職をいただくことができれば、新議長と手を取り、課題に全力で取り組み、議会と行政のパイプ役、議長と議員のパイプ役、住民の皆さんと議会のパイプ役となり、住民の皆様から信頼できる議会の実現に向けて全力で取り組むことをお約束いたします。

委員会構成が決まりました！

長与町議会では、議案の詳しい審査などを「総務文教常任委員会」と「産業厚生常任委員会」で行うほか、議会だよりなどの広報活動・議会報告会などの広聴活動を行う「議会広報広聴常任委員会」、議会自身のことについて協議をする「議会運営委員会」を組織しています。

各委員会の任期は2年間となっています。

総務文教常任委員会



内村 博法
西田 健
金子 恵
浦川 圭一
河野 龍二
安藤 克彦
西岡 克之
八木 亮三

(副委員長) (委員長)

私たち8人は、この委員会で長与町の総務部、企画財政部、教育委員会などに関わる事を協議し、特に町の一般会計予算・決算を審査します。

皆様の思いを大切に、議会・議員の役割を果たす決意です。

委員会の傍聴はもちろんのこと、住民懇談会なども活用し気軽にご要望をお寄せください。

産業厚生常任委員会



松林 敏
堤 理志
竹中 悟
中村 美穂
吉岡 清彦
岩永 政則
安部 都

(副委員長) (委員長)

私たちは住民の暮らしに密着している環境・福祉などの住民福祉部、住民の健康や高齢者の生活を支える健康保険部、町の農業・産業の振興、都市整備の建設産業部、水道局を担当します。

住みやすい町づくりのために全力で取り組みます。

議会広報広聴常任委員会

委員長 金子 恵
副委員長 堤 理志
委員 八木 亮三
松林 敏
西田 健
安部 都
安藤 克彦
吉岡 清彦

議会運営委員会

委員長 岩永 政則
副委員長 浦川 圭一
委員 中村 美穂
内村 博法
河野 龍二
竹中 悟

全会一致
可決

幼保無償化・風しん排除への対策 高田中をキャリア教育研究指定へ 一般会計に2708万7千円を追加

令和元年第2回定例会を、6月4日から14日まで開きました。元年度補正予算や施設使用料に関する条例改正案など28議案を審議し可決しました。

補正予算の主な内容

- 幼保無償化に関するシステム改修経費
- および職員時間外手当
- 風しん抗体検査・予防接種関連経費
- 中学校研究指定校事業に関する経費
(長与中・高田中)

問 予防接種関連で、国の目標の「来年度85%から翌年度90%」とは何か。

答 風しんの抗体保持率のことである。

問 補正予算提案前に、風しん関連予算がすでに執行されている。国の特別緊急対策であり、1日も早く予防接種を受けてほしいという説明については一定の理解はするが、臨時議会を開いて丁寧に進める余裕があったのではないか。

答 風しんの抗体検査・予防接種対象者に配るクーポン券は全国統一規格であり対応できる業者も少ない。全国の自治体が同時期に行い集中するので、1日も早い発注を考えた。

問 学校の研究は全学年において取り組むのが通常だが、高田中のキャリア教育研究は1学年のみが対象なのか。

答 1年生が対象で、翌年2年時において本発表が行われる。

問 研究指定校は長与中は公募で決まったようだが、高田中が決まった経緯は。

答 キャリア教育研究については、県教委から各市町教委に打診があり町教委で検討の結果、高田中をお願いした。

コンビニ交付サービスの運用開始に伴い、多機能端末機により印鑑登録証明書を発行する旨を規定。また、自動交付機によるサービスの運用廃止について所要の改正を行うもの。

可決
賛成11：反対4

印鑑登録証明書の
コンビニ交付サービス
が開始されます！

問 コンビニ交付は、全国のコンビニで利用できるのか。

答 地方公共団体システム機構に参加している事業者で利用可能。全国で発行可能店舗数が5万4千店である。



(c) 北条司 / NSP・「2019 劇場版シティーハンター」製作委員会
あなたは対象者かも？

可決
賛成9：反対6

公共施設の使用料を改定

10月に予定されている消費税率の改定に伴い、体育・文化施設などの公共施設使用料を改定しました。

(改定料金、該当施設は広報がよに掲載されます)

反対討論

消費増税は、有識者や町民から、消費を落ち込ませ、経済に打撃を与えるとの声が出ている。こうした声に逆行し使用料等に増税分を転嫁する提案であり承認できない。

町民は公共施設を利用しながら趣味に生きがいを見だし生活している。今回の増税により家計の負担がさらに増える中、年金生活の高齢者や、子育て世代の家計はますます苦しくなる。

29年4月に公共施設が有料化されたが、町民への説明や周知が不足し、不満や不信を抱かせた。それから2年しか経っていないという本町特有の事情や利用者の増減を考慮することのない値上げは、利用者の心情も踏まえ再考すべきである。

賛成討論

利用料を据え置くと、維持管理費の支払いは税率改定分を上乗せして払うことになる。差額は町民全体の負担となり受益者負担の原則から逸脱する。

公共施設の維持管理に要する費用の消費税を町も払わなければならぬ。改正しなければ税率の増加分は町が負担、すなわちそれには多くの利用しない人たちのお金が含まれている。

(浦川)
(安藤)

可決
賛成12：反対3

水道料、町営駐車場使用料などを改定

10月に予定されている消費税率の改定に伴い、水道料、町営駐車場使用料、拠点回収以外の粗大ごみ処理手数料などについても改定しました。

(改定料金についてはお尋ねは、役場担当課まで)

反対討論

政府は国民に社会保障の負担を押し付けるのではなく、1%の富裕層や内部留保をため込む大企業に負担を課すべきであり手数料引き上げはもつてのほかである。

消費税収は、法人減税の補填に使われてきた。財源が足りないのであれば、アベノミクスで巨額の利益を上げている輸出大企業や、大株主に応分の負担を求めることが当然である。住民に転嫁することには同意できない。

賛成討論

町営駐車場は当初より有料契約で貸し出されている。周辺に民間の賃貸駐車場があることを考えると、町営だけ値段を据え置くのは民業圧迫になりかねない。基本料金自体は妥当な金額設定で、長期間据え置かれていることもあり、消費税増税分の価格改定は理解できる。

(八木)

一般質問

11人が問う

一般質問	質問は、行財政全般にわたって議員主導の政策論議をするもので、議員も執行側も十分な準備を必要とすることから、事前通告制です。 制限時間60分の範囲内で、一問一答制をとっています。
一般質問の記事	質問した議員が実際のやりとりの範囲内で執筆したものです。 原稿は、原則として1000文字以内で要約したもので、原文を尊重して掲載しています。
会議録の閲覧	会議録は、長与町図書館、長与北部地区多目的研修集会施設、高田地区公民館、上長与地区公民館、長与町議会ホームページで閲覧できます。
会議の中継・配信	本会議の様様を、ユーチューブでライブ配信・録画配信しています。ご自宅のパソコンやタブレットなどからもご覧になれます。

掲載ページ [一般質問の動画にリンクしたQRコードを掲載しております。ぜひご覧ください。](#)

8	岩永政則議員	① 乗合タクシーについて ② 長与町議会議員選挙の無投票当選の結果と今後の考え方について
9	浦川圭一議員	① 総合計画の計画実行、実施の検証について ② 開発負担金等の適正な徴収について ③ 町道後川内中央線の横断歩道および停止線の表示について
10	吉岡清彦議員	① 高齢者対策について ② 都市機能を形成する道路の有り方について ③ 選挙管理委員会の有り方について
11	安部都議員	① 子ども・子育て・教育支援策と安全対策について ② 高齢者が幸せを感じるまちづくりについて
12	金子恵議員	① 投票率向上に向けた取組について ② 環境への取組について
13	堤理志議員	① 生活環境について ② 成人の発達障害について
14	内村博法議員	① 防災対策の充実強化について ② 学校教育について
15	八木亮三議員	① 風しんワクチン不徹底世代へのワクチン接種の周知について ② より多くの町民が参加できるような安価な文化的娯楽の提供について ③ 新図書館建設への町長のお考えについて
16	西田健議員	① 長与町的生活環境について ② 認知症事故の保険導入について
17	河野龍二議員	① 町道整備について ② 里山整備について ③ 東高田町営住宅付近の路上駐車について
18	松林敏議員	① 情報通信基盤を活用した地域振興について ② 長与町健康のまち宣言について



乗合タクシー 対応の説明は



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 利用状況によっては継続実施困難

- 議員 乗合タクシーの試行運行は昨年6月～12月まで実施された。利用状況はどのようになっているのか。
- 町長 中尾団地区の総利用者数は253人、一日平均3・2人、一便当たり0・5人。道の尾自由ヶ丘地区の総利用者数は435人、一日平均5・5人、一便当たり0・9人となっている。
- 議員 31年1月4日～2月28日まで延長した理由は何か。
- 町長 別の運行形態の検証のため予約制として延長した。
- 議員 さらに31年度には59万1千円で、6カ月間の試行運行と聞いているが、一定の基準を満たさなければ本運行は断念せざるを得ないのではないのか。
- 町長 本運行に向けての目標として、稼働率50%。一便当たりの平均乗車数2人を基本として、財政負担も考慮し決定したい。
- 議員 両地区の関係者に

は今後の対応について、どのように説明しているのか。

■ 町長 両地区には利用状況によっては継続実施が困難であることを伝えている。

問 議長の報酬を町長の50%までに

答 今後検討する課題とされている

- 議員 長与町議会議員選挙は4月16日に告示され、無投票となった。8年前も無投票当選であった。全国町村議長会は議員報酬の低さと議員定数の少なさが無投票当選につながると分析している。どう受け止めているか。
- 町長 事実として受け止め、選挙に対する意識の高揚に取り組んでいきたい。
- 議員 今回の無投票については、報酬に関連が大きいとの立場から報酬に絞って聞く。本町より人口が少ない県内6市の議長報酬より本町の議長が低い。このことを町長はどのように思うか。
- 総務部長 首長報酬に対

して市においては約50%、町村は40%と割合が示されている。これを踏まえて議員報酬が定められている。

■ 議員 一方、長与町長の給与を同じように本町より人口が少ない6市と比較すると、町長の給与が高い。議長は低くて、町長は高い。どのように思うか。

■ 町長 単町、単市の中の相関関係で決まる。いろいろからみ合って決まってきた



本格運行 危うし（乗合タクシー）

ものであると思う。

■ 議員 町であろうが、市であろうが同じ行政体である。6市の議長報酬は平均で市長の50%となっており、町長の給与85万7千円の50%までに議長を持っていくべきと考えるがどうか。

■ 町長 議会の特別委員会もあった。町報酬審議会もある。今後検討する課題とされている。



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

総合計画 10年分の評価の作成は

回答 単年度ごとの検証を行う



浦川 圭一 議員

■ 議員 第9次総合計画については、最終年度に向け実効性のある事務事業評価および施策評価を実施するとしているが、前期後期計画合わせて10年分の計画に対する評価を行うと考えていたが、そういうものは作らないのか。

■ 政策企画課長 単年度ごとの検証を行っている。

■ 議員 開発負担金の徴収については、開発事業者、区画整理であれば組合にその負担を求めるものであるが、実質的には新しい土地を買って本町内に家を建ててこれから住んでいこうとする、定住人口拡大に貢献する人が負担するということになる。

水道局以外は、各種インフラが整備されたことと大規模な人口増が難しい現状で、負担は求めているのではないことであるが、水道局については現

問 水道局における負担金の見直しは

答 今後見直しを考えていく

状を見直す考えはないか。

■ 水道局長 上下水道においても、今後見直しを考えていく。

■ 議員 負担の正当性、妥当性を考えながら、全国的な傾向なども参考にしながら取り組んでほしい。その上でどうしても負担を求めるべきものについては、その目的などを示した条例を整備して負担を求めるべきと考えるがどうか。

■ 局長 どうしても徴収を求めようなものがあれば、適正な条例を作って負担をお願いしていく。

■ 議員 まなび野のみみじ公園横の交差点における、一時停止線、横断歩道、破線の停止指導線、この一連の表示が非常に珍しい。左右の見通しができない位置での一時停止は必要ないと思う。横断歩

問 より良い交差点の表示を協議せよ

答 公安委員会と協議をしていく

道の設置については交差点の中心により近い位置に、停止線は交差する道路の状況がよく視認することができ、かつ、その道路の交通を妨げない位置に設置する、という基本的考え方は間違っていないか。

■ 地域安全課長 今言われた方向性が示されている。

■ 議員 そうであれば、横断歩道を交差点側に移動させるか、横断歩道手前の一時停止の規制を外して、現状の停止指導線の位置に正式な停止

線を引いて規制をかけるべきと考えるがどうか。

■ 課長 公安委員会が設置しているものなので、行政が勝手な回答はできない。

■ 議員 より安全で歩行者の動線なども考慮してより良い交差点の表示になるよう、それに向けた協議を行ってもらいたいがどうか。

■ 課長 設置者が公安委員会となっているので、行政として協議をしていくということとで対応する。



「止まれ」→止まる→左右確認→左は公園 右は壁（確認不能）



資源化物拠点回収の見直しを図れ



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 高齢者対策で研究している



拠点回収 苦勞しています 早急な改善策を！

■ 議員 人生100年の超高齢化社会へ進む中、資源化物の拠点回収の在り方が問題となつている。どのような対策を取るのか。

■ 町長 資源化物の拠点回収は地球温暖化対策をはじめ、資源の有効利用やごみの減量化およびリサイクル意識の向上を図ることが目的である。高齢者などの増加を踏まえた対策として、17年より高齢者等支援事業をスタートし、27年より事業の改善を図っている。新たな高齢化社会への対策として研究をしている。

今後検討する

■ 生活福祉部理事 高齢者が新聞や雑誌などの紙類を1カ月保管し運搬するのは苦勞があるので、今後検討していく。

■ 議員 「長与町健康のまち宣言」がスタートしたが、どのような対策で住民と歩むのか。

■ 町長 基本は、検診の受診、食生活、運動、休養、地域での健康づくりである。主な活動として健康ポイント事業や子育てサロン、保育所での食育活動、小学校でのブラッシング指導、また、地域住民によるいきいきサロンなどが行われている。今後も寿命の延伸に向けて取り組んでいく。

問 交差点付近の安全対策を図れ

■ 議員 喫緊の問題として国県と協議する

■ 議員 大津市で、園児を巻き込む悲惨な交通事故が発生した。強固なガードポール



交差点の早急な安全対策を望みます！

■ 町長 町単独での早急な対応は大変難しい。しかし、交差点における安全対策は喫緊の問題として、国・県と協議して取り組んでいく。

■ 議員 狭い道路や歩道の改良にどう取り組むのか。

■ 町長 自治会や各種団体などの要望を踏まえ取り組む。

■ 議員 緑地や歩道で遮断されている団地内道路があるが、救急、緊急事態に即応できないと思われる。対策はどうか。

■ 町長 当該地区付近に住んでいる人は、団地造成時に

道路形態が完成しており、道路が遮断されていることにより、通過交通が少なく、静穏な住宅環境を求めて居住したと思われる。救急消防・警察においては平時における道路状況確認などにより、緊急時の対応はできているものと思う。今後も各団体機関と連携を密にしていく。

問 無投票時の選挙公報の在り方は

■ 議員 公職選挙法に基づき発行を中止

■ 議員 選挙における投票率向上対策として、移動投票はできないか。

■ 選挙管理委員会委員長 現在は考えていない。

■ 議員 無投票の場合でも有権者へ候補者の公約を知らせる必要があると思つがどうか。

■ 委員長 公職選挙法に基づき公報の発行を中止する。

■ 議員 町独自の選挙制度に取り組む考えはないか。

■ 委員長 公職選挙法上でできない。



幼保無償化に伴う財源はどうか



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧ください。

回答 元年度の負担増額分は国が負担

■ 議員 幼保無償化に伴う財源はどうなるのか。

■ 町長 国が2分の1、県が4分の1、町が4分の1となる。元年度は、負担増となる費用は国が全額負担する。2年度以降は、消費税増税分が配分され町の新たな費用発生はないと思う。しかし、今後保育のニーズが増え費用負担は増えていくと考えている。

■ 議員 幼保無償化による町の課題は何か。

■ 町長 費用負担の増加と事務の増加の課題がある。施行日まで準備期間が非常に短く、対象施設の把握、確認申請の受理および審査、予算の計上、対象世帯への通知、認定申請の受付審査をわずか4カ月足らずで準備しなければならぬ。人員体制についても危惧している。

■ 議員 補助金の対象世帯はどのくらいか。

■ 町長 1300世帯である。

■ 議員 対象施設は各何園

になるのか。

■ 課長 幼稚園が1園、認可保育所が9カ所、認定こども園が1園である。

■ 議員 認可外保育所数はどうか。

■ 課長 保育園併設が1カ所、企業主導型保育が1カ所ある。

■ 議員 小中学校の給食無償化の考えはないのか。

■ 教育長 小中学校の学校給食無償化には、年間1億5千万円程度の費用が掛かり新たな財政負担を伴う。今後も保護者負担と考える。

■ 議員 園児や児童の交通事故防止と対策はどうか。

■ 町長 重要な通学路の歩道部分にカラー舗装や「ゾーン30」を施工し可視化することで運転者への意識を促している。施設での安全対策を行い、各学校や保育園などに更なる啓発を行っている。

■ 議員 保育園児が園外へ散歩に出かけるのを見かける。安全のため、歩道にキッズゾーンを設置したらどうか。

■ 建設産業部長 安全対策の一つの手段だと考える。検討していきたい。

■ 議員 児童が緊急時の対策として防犯ブザーを着けていると思うが、全校に無償で配布しているのか。

■ 教育委員会理事 小学校入学時に無償で配布している。

■ 議員 高齢者が幸せを感じる町づくりを

問 高齢者が幸せを感じる町づくりを

答 いきいきサロンを21カ所で開催

■ 議員 高齢者が幸せを感じる



防犯ブザーで危険を知らせてね！

じる町づくりについて見解を聞く。

■ 町長 高齢者の生きがいとなる居場所づくりとして21カ所できいきサロンを開催している。

■ 議員 空家を活用して特養待機者の居場所づくりをしてはどうか。

■ 町長 空家の利活用は、一つの有効活用手段と考える。

※キッズゾーン

保育園や幼稚園周辺にカラー舗装を行い、運転手に注意を促すもの。



かね 金子 めぐみ 議員

投票率向上のため対策を



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 効果的な方策を模索していく

■ 議員 若者の政治離れ、投票率低下、高齢者や交通弱者への対応など検証し、投票率向上のための対策を講じなければならぬ。全国的にさまざまな取組が行われているが、本町における対策はどのようなものか。

■ 選挙管理委員会委員長

選挙時は広報やチラシ、防災行政無線などで呼び掛けていく。また、講話の実施、成人式などに合わせ啓発している。今後、継続しながら効果的な方策を模索していく。

■ 議員 高齢者や交通弱者への対応はどうか。

■ 委員長 施設内投票、不在者投票、郵便投票がある。引き続き周知をしていく。

■ 議員 若者への投票率向上に関する取組はどうか。

■ 委員長 選挙の重要性を理解してもらえよう努めている。また、インターネット選挙広報など受け入れられやすい方策として取り組んでいる。

■ 議員 主権者教育の必要

性をどう捉えているか。

■ 委員長 各分野の取組により、若年層の政治や選挙への関心を高めることが投票率向上に寄与するものと考えている。

問 生ごみ水切りで減量化を周知せよ

答 今後 積極的に進めていく

■ 議員 ごみ減量化の現状と課題は何か。

■ 町長 もやせるごみにはリサイクルできる紙類が混入している。混入規制の啓発指導を実施し強化に努めている。

■ 議員 生ごみの60〜70%が水分と言われている。*「生ごみ3切り運動」など、少心の心掛けで減量できることを周知してはどうか。

■ 住民福祉部理事 非常に重要なことと考えている。また、他自治体では「3010運動」に取り組んでいるが、本町は周知が足りていないと感じている。今後は積極的に

進めていく。

■ 議員 不適正なごみ出しをしているステーションがある。実態は把握しているのか。

■ 理事 分別していないごみにはシールを張って1週間置いておくなどの対応はしている。その数も年々増えている状況で、厳しい対応をしていると思うている。

■ 議員 本町の環境美化条例には罰則がない。厳しい態度を示す必要があるのではないか。

■ 理事 基本的には上位法に罰則があり、そちらに該当するということになる。

■ 議員 監視カメラは抑止力になる。試験的に設置してはどうか。

■ 理事 他自治体での事例もあり、確かに抑止力としての効果はあると思っている。まずは、現地を確認し、自治会、近隣住民の意見、状況を聞き、新しい対策を講じるこ

※生ごみ3切り運動
買った食材を使い切る「使いキリ」、食べ残しをしない「食べキリ」、ごみを出す前に水を切る「水キリ」
※3010運動
「宴会の開始から30分と、閉宴10分前には席に座って食事を楽しみましょう」という運動



荒らされるステーション モラルを守ってほしいな！



住環境の向上策は

回答 適切な運用など検討



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。



小さくても大切な命、みんなで守ろう

■ 議員 不妊・去勢手術を施していない野良猫の出産を放置すると、増殖を招きかねず、殺処分が必要と思われ、面から対策が必要と思われるが、現状はどうか。

■ 町長 現在、地域猫活動推進事業を活用し不妊・去勢手術を実施している。今後も県と連携して運用していきたい。

■ 議員 動物愛護と殺処分の減少を目的として地域猫活動に取り組み、効果も出てい

ると思われるが、どのようになっているか。

■ 町長 約30頭が地域猫として生活している。すべての猫が不妊・去勢手術を受けており大きな効果があつている。28年度以降は保健所への猫の引き渡し数も半減し非常に大きな成果が出ている。その他、里親譲渡で、県、ボランティアと協力し、人と動物が共生できる地域社会の形成に取り組んでいる。

■ 議員 プラスチックごみ、特にマイクロプラスチック対策が課題となっているが、人工芝もその要因となっている。本町の公共施設での使用状況と今後の方針はどうか。

■ 町長 フットサルコート、テニス広場などで使用している。国会でもマイクロプラスチックによる海洋汚染問題が議論されており、その動向や他自治体の取組などに注視し、適切な運用や管理ができるよう検討していきたい。

発がん性の疑い

■ 議員 アメリカではグリホサート系除草剤の発がん性をめぐり、農薬会社が敗訴している。国内でもグリホサート系除草剤を使わない自治体もあり、本町も手を打つ必要があるのではないか。

■ 町長 除草剤に関する情報を各部署で共有し、除草剤の使用はできるかぎり控える。万が一使用する場合は、農薬取締法に則り、適正な使用をしていきたい。

問 成人の発達障害相互理解を図れ

答 関係機関と連携し周知に務める

■ 議員 子どもの発達障害については一定のケアが行われるようになってきたが、成人については、本人も周囲も知識やケアの情報が十分ではなく、地域活動や、人間関係のトラブルにつながり、「生きづらさ」に悩む場合も少なくないとされている。発達障害の特性を相互に理解することで、差別や偏見をなくすことにつながるかと考えるが、対応はどのようになっているか。

■ 町長 成人になってから診断を受けた人や、本人、家族からの相談を受けた際は、状況を把握した上で、専門機関や医療機関の受診を勧めている。一般を対象としたものについては、外部機関が実施する研修会やセミナーの開催について周知している。



災害備蓄品に液体ミルクの導入は



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 予算の範囲内で検討したい

■ **議員** 長与町防災計画によると災害時備蓄物資として乾パンや飲料水などが記載されている。液体ミルクが最近発売され、導入している自治体が出てきているが、本町も導入を検討してはどうか。

■ **地域安全課長** 予算の範囲内で検討したい。

■ **議員** 小中学校における防災教育や、避難訓練の取組状況はどうか。

■ **教育長** 防災教育は「災害に適切に対応する能力の基礎を培う」を指している。避難訓練は、火災や地震を想定した訓練を各学期に1回実施している。

■ **議員** 避難所などの施設に非常用発電設備や無料WiFi設備の設置を促進する考えはないか。

■ **町長** 今年度は、消防団員安全装備品整備等助成金を活用して、可搬式発電機を各消防団に配備する予定である。

無料WiFi設備については現在のところ設置は考え

■ **議員** 農業用ため池の決壊防止はどのように取り組んでいるか。

■ **町長** 本町には農業用ため池が7カ所ある。全国的なため池災害の増加を受け、これまでため池の一斉点検を実施している。その結果、三根郷の藤ノ棟^{むね}ため池は、地震発生時の安全性に問題があり、整備の緊急性が高いため県営事業として、元年度に工事の詳細設計、2年度より補強工



対策が急がれる藤ノ棟ため池（三根郷）

ていないが、主要施設において、国の財源的措置の活用ができないかどうか検討したい。

事等を行う予定。また、平木場郷の七葉^{ななは}ため池は国の補助を受け、町で耐震調査を行った結果、耐震対策が必要との結果が出ており、今後の方向性について県と協議する予定である。

問 小学校プログラミング教育内容は

答 ロボットコンテストを導入し行う

■ **議員** 本町の小学校でのプログラミング教育については本年度から導入することになったが、どのような授業内容か。



小学校のプログラミング教育に使用予定のロボット

■ **教育長** 児童がプログラミングを体験しながら、コンピュータに意図した処理を行わせるのに必要な論理的思考力を身につけさせるための学習活動である。3人1組のチームを組み、ロボットコンクールに参加し、まず、ロボットをブロックで作り、そのロボットに搭載されたコンピュータに、パソコンやタブレットで作成したプログラムを読み込ませ、自動運転させるようにする。ロボットが自動運転により決められた場所にゴールするまでの時間を競う内容である。



やぎ 八木 三亮 議員

風しんワクチン接種通知の徹底を

回答 状況次第でクーポン送付前倒しも



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。



この封筒が届いた方は必ず受診を！

■ 議員 風しんのワクチン接種不徹底世代の男性へ、無料で抗体検査・ワクチン接種が受けられるクーポンが、今年度と来年度に分けて送付される。しかし、来年度送付対象者でも希望すれば今年度受診できることや、そもそも自分がワクチン不徹底世代だとも知らない男性も多い。これらをクーポン発送と別に個別通知すべきではないか。

■ 町長 個別通知の予定はないが広報やホームページへ掲載による周知は考えている。

■ 健康保険課長 問合せが多ければ来年度対象者へのクーポン送付の前倒しもあり得る。

■ 議員 風しんは妊婦が感染すると非常に危険であるが、多くの町民と接する町職員・教職員への予防接種徹底の指導・通達は行われているのか。

■ 町長 職員検診時に抗体検査を行ったり、予防接種済証を提出させたりすることで未接種にならないよう把握していく。

■ 議員 毎年、コンサートなどの文化事業が多く町民に喜ばれているが経済的・物理的な理由・制約で参加が難しい貧困児童や育児中の方、高齢者、障がい者をそれぞれ対象とする文化事業はないか。

■ 町長 文化事業とは別に子ども政策課が児童館で映画上映や人形劇を実施している。また、高齢者・障がい者のための文化事業を実施する老人クラブや福祉団体への助成は行っている。



にしだ たけし 議員

長与町のプラごみ施策を問う



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 有効な施策を複合的に展開する

■ 議員 町内の街路樹を見ると、枝の切り過ぎではないかと思われる箇所がある。特にふれあい広場は、グラウンドゴルフやソフトボールなどで利用されているが休憩時に日陰が少なく苦慮している。特に防潮棚付近は樹木が少なく日陰ができていない状況にあるが、これは行政の剪定指導によるものか。

■ 町長 樹種に応じて定期的に剪定を実施している。加えて不都合な事象が発生した場合は、随時剪定などを行っている。ふれあい広場について



涼のとれる日陰が欲しい・・・(ふれあい広場)

では、今後、剪定業者と相談し、できる限り日陰ができるような剪定を行っていく。

■ 議員 深刻な環境問題となりつつある海洋プラスチックごみに関し、本町における推移把握と対策はどうか。

■ 町長 町内の容器包装プラスチックごみの量は、ここ数年一定量で推移しており、町民の減量化・再資源化の意識が高いことが要因ではないかと考えている。プラスチックごみの重要な施策としては、適正な分別を強化し、リデュース・リユース・リサイクルの3Rを推進することである。特にリデュースについては、ごみの発生を抑制する取組強化が必要であると考えている。今後、プラスチックごみに限らず、まち全体の環境の整備が海洋環境の改善にもつながっていくものと考えており、総合的な見地から、有効な施策を複合的に展開する。



認知症患者の鉄道事故に保険導入を

問 認知症事故の保険導入の考えは

答 現段階では導入は考えていない

■ 議員 認知症患者が徘徊などによって事故にあい、電車を停車させたことにより鉄道会社から多額の損害賠償を請求されるケースがある。それらを救済するため、ある自治体では、認知症患者事故の保険へ加入する救済制度を導入している。町内には9力所のJR踏切があり、事故が起きる可能性が皆無でないため保険へ加入する考えはないのか。

■ 町長 今後、認知症患者の増加が予想されるなかで、事故救済制度は、認知症患者本人と介護をおこなっている家族の安心につながるという状況は理解できる。しかし、新たな財源が必要となるため現段階では導入は考えていない。そのかわりとして本町では現在、認知症患者の徘徊への対策として、見守りネットワーク事業、認知症サポートー養成講座を実施している。また、認知症を予防する取組として様々な介護予防事業を推進しており、さらなる充実を図っていきたい。



かわの 河野 たつじ 龍二 議員

町道の改修をいそげ

回答 地方債の活用で改修を考えている



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧ください。



水たまり・道路の路面が凸凹の町道

■ 議員 町道の路面で劣悪な箇所があり、早急な改修を望む声がある。現状の町道改修の進捗状況はどうなっているのか。

■ 町長 28年に路面状況調査を行い、29年度に社会資本整備交付金を活用し改修も計画していたが、交付要件が見直しになり、当初予定していた改修は難しくなった。

■ 議員 改修の優先順位の基準は何か。

■ 町長 路面状況調査および維持管理計画を基準に進めていく。しかし、現場の状況を勘案し、改修する場合もある。

る。

■ 議員 町道が施工されて、一度も改修がされていない場所が多々見受けられる。施工後すでに60年近くも経っている。このような現場を優先的に改修できないか。

■ 土木管理課長 利用形態を考え、頻繁に利用されている道路を優先的に改修していく。

■ 議員 長年経過した道路はコンクリート舗装があり、埋設したバラスがむき出しになっている所もある。コンクリート舗装の道路が優先的にならないのか。

■ 課長 コンクリート舗装の道路が優先的になることはない。場所に依じた補修を考えたい。

■ 議員 早急な町道改修の対応は考えていないのか。

■ 町長 道路改修には多額の費用を要する。地方債の活用など考え、改修を進めていきたい。



住宅に迫る木々、里山整備必要

問 町単独の里山整備事業の考えは

答 全国の例を調査し検討してみたい

■ 議員 個人所有の里山の荒廃が見受けられる。整備が必要と思われる里山はどれくらいあると考えているのか。

■ 町長 本町の民有林879ヘクタールが対象となると考えられる。

■ 議員 町独自の里山整備を行う考えはないか。

■ 町長 財政事情もあり、県事業の環境保全林緊急整備事業を活用していきたい。

■ 議員 全国的には独自の里山整備事業に取り組んでいる所もある。参考にしてはどうか。

■ 産業振興課長 全国的な取組を調査し検討したい。

問 駐車スペースの確保はできないか

答 困難だと考える

■ 議員 東高田町営住宅付近道路の路上駐車が困難になった。「法事で駐車した住職の車に駐車違反の貼紙がされた」「住宅改修の作業車が駐車違反と注意をされた」など苦情もある。

■ 議員 気軽に停められる駐車スペースの確保ができないか。

■ 町長 指摘の場所は路上駐車場の苦情が多く、やむを得ず路側線を引いた。駐車スペースの確保は困難だと考える。

■ 議員 公園などを臨時的に活用しても良いのか。

■ 土木管理課長 自治会で管理してもらえば良いのではないかと思う。



まつばやし
松林 敏 議員

公衆無線LAN環境整備はどうか

回答 必要性を考慮し検討する



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧ください。

- 議員 最近のスマホ・タブレットによるサービスの充実が目覚ましいものがある。それに伴いスマホの所持率も急速に高まっている。そのようななか、**公衆無線LAN**環境の整備が望まれているが、計画はないか。
- 町長 一定の民間サービスの導入があるので、本町では特段の計画は無い。
- 議員 防災のための公衆無線LAN環境の整備の補助金を利用してはどうか。
- 地域安全課長 維持管理費用、通常時の公衆無線LANの必要性を考慮し検討する。
- 議員 国においてスマホ・タブレットを利用した行政サービスの研究がされているなか、役場内の公衆無線LAN環境の整備はどうか。
- 課長 避難所や役場内について、検討する。

問 健康のまち宣言の取組は

答 現在の事業の充実を図る

- 議員 今年2月に「健康のまち宣言」が行われたが、新たな取組はあるのか。
- 町長 現在行っている事業の充実を図っている。
- 議員 本町の平均寿命、健康寿命、その差である不健康な期間は、全国・県平均と比べてどうか。
- 健康保険課長 男女ともに平均寿命、健康寿命は高い状況にある。その差である介護保険にかかる平均の期間は、全国・県平均より長く、女性は特に3・8年と長い状況にある。
- 議員 健康寿命の延伸という観点から、まだまだ力を入れて取り組まなくてはならないと考える。宣言の中に、「適度な運動・スポーツを通じて、健康的なからだをつくります」とある。ヘルシーウォーキング大会が年3



大盛況のヘルシーウォーキング 数とメニューの増加を望む

回では少ないと感じる。例えば、平日夜間のメタボ向けの講座や、高齢者が長く運転を続けられるための認知症予防と、運転に必要な運動機能維持のためのトレーニングの講座など、ニーズをとらえたメニューを増やすことを検討したらどうか。車社会の本町で、免許証を返納する人が増える、交通弱者が増加し別の問題につながる。健康寿命を延ばすのと同様に、ドライバー寿命を延ばすことは、有意義でもあり、住民の方々の興味も得られると思うが、もっと

いろいろな要望を聞いて、運動のメニューを増やせないか。

- 生涯学習課長 要望があれば、できる限りその要望に沿って考えていきたい。

※公衆無線LAN
無線でのインターネットへの接続を提供するサービス

16人の抱負

町民の期待を担う！ 新町議会議員

4月の町議会議員選挙は、無投票になりました。長与町の未来・将来を語る立候補者の声が聞けなかったという住民の皆様の声に応え、新議員の抱負を掲載いたします。

今後4年間、町政の課題に取り組み、長与町の発展のため全力投球してまいります。

顔写真の横は氏名、年齢、政党、当選回数です。

私は、町議会議員というの
は何も特別な存在ではなく、
同じ町に暮らす同じ住民の一
人がその代表にさせていた
ただけだと思っています。
金髪の風貌にご意見があ
りの方もいらっしゃるかも知
れませんが、本町にも老若男
女・多種多様な方が暮らして
いますので、どなたでも気軽
に声をかけられる、身近に思
える議員も必要だという思い
も込めています。ご期待には
応えご心配は裏切るよう、4
年間しっかりと務めます。

八木 亮三 45歳
無所属 (1)



長与生まれの長与育ち大学
進学・就職で一度は県外に出
ましたが、ふるさと長与に帰っ
てきました。
Uターン後は建設業に従事
しながら、消防団活動、商工
会活動、PTA活動などに携
わってきました。
魅力のあるまちづくりを目
標に、住民のみんなが住んで
よかったと思えるような長与
町になるよう、頑張ります。

松林 敏 49歳
無所属 (1)



私は、生まれ育った長与町
が大好きです！
町民のみなさんが住み慣れ
た地域で安全で安心に暮らす
ために、『人にやさしい活力あ
る街づくり』に取り組んでい
きます。
◆住民本位の町政に努めます。
◆高齢者と子供たちが安心し
て住めるまちづくりに努めま
す。
◆自然と調和した明るく快適
な環境づくりに努めます。
◆活気あふれる青少年の育成
に努めます。

西田 健 65歳
国民民主党 (1)





浦川 圭一 63歳

無所属 (2)

人口減少対策を最重点に行
政運営を行うとする自治体が多
くある中で、長与町はまだ
まだ人口を増やしていく可能
性があると信じております。
高齢化社会に備えて若い世
代の方々に住んでもらうこと
も重要な課題と想っています。
町総合計画の的確な履行を
促しつつ、安全で快適な、住
民が暮らしやすいまちづくり
と、安心して子育てできる環
境整備を提案しながら定住人
口拡大をめざして議員活動に
励んでまいります。



中村 美穂 52歳

無所属 (2)

これからの4年間、町民の
皆様の声を聞き、町政に届け
ていきたいと思えます。住み
続けたい、進学や就職で町を
出ても帰ってきたい魅力ある
ふるさと長与を目指します。
○家族のような長与のまちづ
くり、安心して子どもが育て
られる町
○暮らしやすい明るい町、み
んながふれあう生涯教育の町
○高齢者の生きがいづくりの
町、自治会・老人会など活動
の活発な町



安部 都 60歳

無所属 (3)

新時代から明るい未来へつ
なげよう！
あなたと一緒に未来を創る、
いのちと人を大切にすするまち
づくりを目指します。
①高齢者・障がい者が住みよ
いバリアフリーの町
②安心して子どもを産み、育
て、女性が輝ける町
③地産地消の促進で、にぎわ
いのある商店街
④いのちの大切さ、ゆたかな
心を育てる町
⑤被爆・戦後74年、憲法を活
かす平和な社会



内村 博法 69歳

国民民主党 (3)

私たちを取り巻く環境は、
少子高齢化の急速な進展、医
療・介護サービスの充実、子
育て支援など様々な課題が山
積みしています。これらの課
題に対応できるよう次の通り
取り組んで参ります。
①安全・安心で住みよいまち
づくりの推進
②高齢者や障害者にやさしい
福祉の充実
③明日を担う児童・青少年の
教育環境の整備
④文化・芸術とスポーツ振興
による活性化



安藤 克彦 48歳

無所属 (3)

暮らしやすい長与へ！
皆様の声を大切にします
私を取り組むこと
健康のために

- 健康維持活動の推進
- 福祉施設の充実
- バリアフリー化の推進
- 安全のために
- 交通安全対策の強化
- 災害時要支援者制度の推進
- 未来を担う子どものために
- 早急な新図書館の整備
- 働きやすい環境のために
- 子育てしやすい町づくり
- 新たな産業、雇用の創出



金子 恵 58歳

無所属 (3)

10年後、20年後を見据え、
未来ある子どもたちに住みよ
い長与町を繋げていくことこ
そが議員の責務と考えていま
す。そのために、女性目線を
活かし、女性の代表として、
住民の皆様の立場で、その声
を聞き、実際に見て、最善を
尽くすことをモットーに、こ
の4年間も全力を尽くして参
ります。全町的な課題をしっ
かり把握し、気力・体力も充
実した中でしっかりと仕事を
し、皆様の声を形にしていき
たいと思っています。



岩永 政則 75歳

無所属 (4)

私は、町民の皆様方が等し
く『幸せを実感できる長与づ
くり』を政治身上とし、政治
活動に努めてまいります。そ
のために、町民の方々が『健
康』で日々を元気に暮らし、『安
心・安全な町』長与づくりを
進めます。また町民相互の『絆』
に支えられたコミュニティ作
りを進めます。さらには、日々
の生活に恵まれた『環境』づ
くりを努め、好環境の中で等
しく『教育』学びの機会に
恵まれた我が町長与づくり
に努めてまいります。



堤 理志 51歳

日本共産党 (6)

「ずっと笑顔で暮らせる長与
町」をめざし、議会活動にま
い進みます。

- 不公正、間違っていること
に対しては、住民目線で発言
します。
- 子ども医療費助成手続きの
ワンストップ化をめざします。
- バス路線と乗り合いタク
シーの充実をめざします。
- 国保税・介護保険料の負担
軽減をめざします。
- 公共工事は「大型開発より
公共施設の老朽対策最優先」
を提案します。



かわの
河野 龍一 54歳

日本共産党 (8)

私の議会活動の抱負は、

- 国保税・介護保険料の負担引下げ。
 - 学校給食の負担軽減。
 - 子ども医療費の窓口負担をなくす。
 - 乗り合いタクシーの拡充。
 - 公共施設使用料を町民は無料に戻すことなど、みなさんの暮らしを守る立場で頑張ります。
- 付度政治でなく、町民の声を大事にした町政をめざします。
あなたの声を必ずとどけ、あなたの暮らしを守ります。



よしおか
吉岡 清彦 78歳

無所属 (8)

私の信条

- 100歳 “青春・現役” “健幸・120歳” への推進
 - 教育・文化・体育の推進
 - 子育て・福祉・環境の推進
 - 産業・商工業の推進
 - 水道事業・都市機能の推進
 - 交通体系の推進
 - 安心・安全な街の推進
- 28年間の実績をもとに、今後4年間誠心誠意取り組んでまいります。



たけなか
竹中 悟 69歳

無所属 (9)

次代を担う子供たちのために長与町の将来を見つめ行政を監視しつつ必要な事業を推進する真の議会体制を構築する。住民の皆様から負託された9期33年の議会経験を活かし、安心安全な町づくり、福祉の充実した町づくり、活気あふれる町づくり、環境にやさしい町づくり、住民参加の町づくりを基本理念に推進の努力をする。又住民負担事業の改善、特に資源ゴミ拠点回収については高齢化する現実には逆行する。改善を目指す。



にしおか
西岡 克之 62歳

公明党 (4)

令和最初に長与町議会に臨むについて、決意を一言述べさせて頂きます。今回は副議長という役職も頂き、更に精進する覚悟であります。

まずは住民の皆様から町政について様々なご意見、ご要望を承っております、これを一つずつ丁寧に解決に向けて努力いたします。次に、副議長として議会の中で議長と共に行政と議会のパイプ役として、町民皆様のご意見の集約者として今後、議会、行政に接してまいります。



山口憲一郎 67歳
やまぐちけんいちろう

無所属 (5)

これまでの4期16年間の長
与町議としての経験と、前期
の副議長としての経験を基に、
町の政策について取り組む。
農業従事者として農水産業
の基盤整備に取り組み、停滞
気味の柑橘生産のテコ入れや
一層の進展をはかる。
また、急速に進展する少子
高齢化への対応施策も、具体
的な政策を検討していきたい。
公共施設や水道施設などの
老朽化への対応も早急に解決
していかなければならない。

令和元年第1回臨時会の議案および賛否

提案区分	議案	審議結果	八木亮三	松林敏	西田健	浦川圭一	中村美穂	安部都	内村博法	安藤克彦	金子恵	岩永政則	堤理志	河野龍二	吉岡清彦	竹中悟	西岡克之	山口憲一郎	
執行機関	長与町税条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	長与町都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	長与町国民健康保険条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	▼	○	○	○	○	※
	長与町介護保険条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	長与町固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	長与町監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	長与町監査委員の選任について	同意	○	○	▼	▼	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	※

令和元年第2回定例会の議案および賛否

提案区分	議案	審議結果	八木亮三	松林敏	西田健	浦川圭一	中村美穂	安部都	内村博法	安藤克彦	金子恵	岩永政則	堤理志	河野龍二	吉岡清彦	竹中悟	西岡克之	山口憲一郎	
執行機関	長与町森林環境譲与税基金条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	長与町印鑑条例の一部を改正する条例	可決	▼	○	○	○	○	▼	○	○	○	○	○	▼	▼	○	○	○	※
	長与町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	長与町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
	長与町立公民館の設置、管理及び職員に関する条例の一部を改正する条例	可決	▼	○	▼	○	○	▼	▼	○	○	○	○	▼	▼	○	○	○	※
	長与町民文化ホールの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	▼	○	▼	○	○	▼	▼	○	○	○	○	▼	▼	○	○	○	※
	長与町「陶芸の館」の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	▼	○	▼	○	○	▼	▼	○	○	○	○	▼	▼	○	○	○	※
	長与町シーサイドパークの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	▼	○	▼	○	○	▼	▼	○	○	○	○	▼	▼	○	○	○	※
	長与町武道館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	▼	○	▼	○	○	▼	▼	○	○	○	○	▼	▼	○	○	○	※
	長与町立学校体育施設使用料条例の一部を改正する条例	可決	▼	○	▼	○	○	▼	▼	○	○	○	○	▼	▼	○	○	○	※
	長与町宿泊研修施設「つどいの家」の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	▼	○	▼	○	○	▼	▼	○	○	○	○	▼	▼	○	○	○	※
	長与町海洋スポーツ交流館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	▼	○	▼	○	○	▼	▼	○	○	○	○	▼	▼	○	○	○	※
	長与町北部地区多目的研修集会所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	▼	○	▼	○	○	▼	▼	○	○	○	○	▼	▼	○	○	○	※
	長与町農民健康増進施設上長と体育館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	▼	○	▼	○	○	▼	▼	○	○	○	○	▼	▼	○	○	○	※
	長与町勤労青少年ホーム条例の一部を改正する条例	可決	▼	○	▼	○	○	▼	▼	○	○	○	○	▼	▼	○	○	○	※
	長与町働く婦人の家条例の一部を改正する条例	可決	▼	○	▼	○	○	▼	▼	○	○	○	○	▼	▼	○	○	○	※
	長与町ふれあいセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	▼	○	▼	○	○	▼	▼	○	○	○	○	▼	▼	○	○	○	※
	長与町南交流センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	▼	○	▼	○	○	▼	▼	○	○	○	○	▼	▼	○	○	○	※
	長与町駅コミュニティホールの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	▼	○	▼	○	○	▼	▼	○	○	○	○	▼	▼	○	○	○	※
	長与町駐車場条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	▼	○	○	○	○	○	▼	▼	○	○	※
	長与町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	▼	○	○	○	○	○	▼	▼	○	○	※
	長与町一般公共海岸占用料及び土石採取料徴収等条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	▼	○	○	○	○	○	▼	▼	○	○	※
	長与町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	▼	○	○	※
	長与町営住宅の設置、整備及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	▼	○	○	○	○	○	▼	▼	○	○	※
	長与町都市公園条例の一部を改正する条例	可決	▼	○	▼	○	○	▼	▼	○	○	○	○	▼	▼	○	○	○	※
	長与町ウォーキングセンター潮井崎交流館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	▼	○	▼	○	○	▼	▼	○	○	○	○	▼	▼	○	○	○	※
	長与町水道給水条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	▼	○	○	○	○	○	▼	▼	○	○	※
	令和元年度長与町一般会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※

(○賛成 ▼反対 ■棄権 ◆除斥 一欠席 ※議長は採決に加わらない)

・棄権とは、議員自らの意思により表決に参加しないこと。

・除斥とは、議員は直接の利害関係のある事件について、その議事に参与することができないこと。(地方自治法第117条)

傍聴席から

6月議会の傍聴者は
延べ **47人** でした

皆さまの声は抜粋、要約させていただきました。
たくさんのご意見ありがとうございました。

質問と答弁の内容を聞いて、大変勉強になりました。双方、とても熱心に活動や学習をなさっているなど感じました。ゴミ問題ひとつとっても幸せな街だと思っています。(70代 女性)

長与町議会の傍聴は初めてでした。議員の質問もよく勉強しておられて、気持ち良かったです。答弁される行政の方も態度もよく、はきはきされていました。来てよかったです。(60代 女性)

町政報告(行政)は傍聴者にも書面を提出して欲しい。議長報告も同様にして欲しい。(60代 女性)
(編集注:傍聴者には行政報告・議長報告のほか、議案についても貸出しを行っています。お気軽に議会事務局にお申し出ください)



次の定例会は **9月3日(火)** 開会の予定です。傍聴をお待ちしています。

議長交際費 31年4月1日から令和元年6月30日までの総額と件数

寸志・慶祝など	75,000円(15件)
その他(見舞金・負担金など)	7,000円(3件)
支出合計	82,000円(18件)

議会情報を発信中!コメントをお待ちしております。

長与町議会 facebook いいね! をよろしくお願いします。 **現在 423名 (6月末)**

facebook

QRコード

<https://www.facebook.com/nagayochogikai>

表紙の写真



水晶玉を通してみると、見慣れた町の景色も別の世界のように感じられます。当たり前のように身近にあることでかえって見過ごしてしまっている長与町らしい素敵なスポットの数々を「ちょっと違う視点」で紹介していきます。

「ここはどこだろう?」と興味をもって見ていただいたら幸いです。

※太陽を直接のぞきこむのは大変危険ですのでおやめください。

撮影者 @samidare0314(Instagram)

編集後記

新元号「令和」が誕生しました。町花である「梅」と関係があるようです。長与町の発展を願っているみたいです。

「平成の30年間」を振り返ってみますと、阪神淡路大震災や東日本大震災をはじめとする、各地での自然災害や世界的なテロ事件などもありました。比較的穏やかな幸せな時代だったと思われま。

令和の時代にふさわしい新議員が誕生しました。新しい風で議会だよりに取り組みます。ご期待ください。

(吉岡 清彦)

議会広報広聴 常任委員会

委員長	金子 恵
副委員長	堤 理志
委員	八木 亮三
	松林 敏
	西田 健
	安部 都
	安藤 克彦
	吉岡 清彦